

### 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域の皆さんと一緒に健康づくり！
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人 のぞみの里 (0264-21-3131)
事業区分	(2) 保健、医療、福祉の充実に係る事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	835,693円 (うち支援金: 608,000円)

#### 事業内容

29年度の「健康づくり事業」は、下記のとおり実施しました。

- ① 「リセット講習会」 8/30、12/15 2回開催
- ② 「癒しのメロディー (マリンバ演奏会)」 2/24
- ③ 「歌会サロン」 7/13、9/5、11/21、1/30 4回開催
- ④ 「旬の食材を利用した料理講習会」 10/20
- ⑤ 「化粧品療法講習会」 12/1
- ⑥ 「看護専門学校学生との懇談会」 12/11
- ⑦ 「のぞみ DE 元気サロン」 7/27～2/22 13回開催



【マリンバ演奏会】

#### 【目標・ねらい】

- ① 参加した住民に、「健康」で生活できる喜びを実感してもらう。
- ② 「健康」をテーマにしたまちづくりを、地域住民と考える機会にする。

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 地域住民が健康に関する関心を持ち、楽しみながら気軽に参加し、リフレッシュして充実した日々を送り、健康である喜びを実感してもらう効果は十分にあった。参加者については、予定していた人員を下回ったイベントもあったが、80%は達成できたと思う。
- ② 木曾町地域包括支援センターの後援をいただき、ボランティアや地域住民の協力によりこの事業を進めることができたことで、官民一体となった町づくりができ、交流を通じて「健康」をテーマにした町づくりを考える機会となった。

#### ※自己評価【 A 】

##### 【理由】

3年間「健康」をテーマに事業を展開してきたが、参加者には「よかった」との声が多く聞かれ、健康に関する住民意識の高まりを感じることができた。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ① 3年間「健康づくり事業」を実施してきましたが、このソフト事業はすぐに効果が表れるものではなく、着実に日々努力していくことが必要であると思います。規模は小さくなりますが、のぞみの里では、継続して実施する。
- ② 職員に対して、レク指導者の養成を行い、また、「のぞみ DE 元気サロン」は、今後認知症カフェとして独自に実施する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある